

税金の 使い方

福祉 医療 経済振興に使えと提案 ムダ使いやめ

「税金のムダ使いをやめてほしい」この市民の声を市政の場で代弁し自らも実行しているのが共産党市議団です。

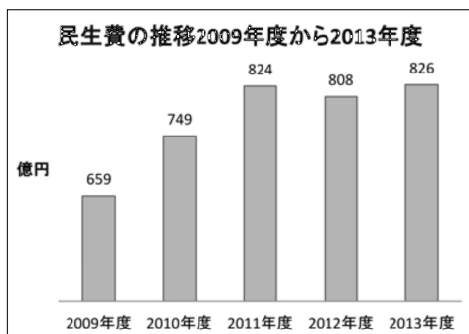
税金は、福祉、医療、地域経済の活性化対策を重視した使い方に改めるように提案しています。

共産党市議団

福祉などに使う「民生費」を増やせと一貫して主張し、4年間で167億円増える

共産党市議団は、静岡市の財政を分析、民生費が政令市中最も少ないことを解明。

議会では民生費の増額を繰り返し求めこの4年間で167億円増えました。



オール与党と無所属

○国保料の値上げには「財政が大変」だから苦渋の選択。
○税金を使つての海外視察には、年間1600万円使つて世界遺産などへ。

◆視察先にはこんな所も◆

- ・レンタサイクルで運河沿いをサイクリング&バスケットボール大会を見学
- ・カジノ、ユニバーサルスタジオオシンガポール
- ・ボストン美術館
- ・ブロードウェイミュージカル

2012年度、国保料が3割上がりました。自民・公明・新政会(民主含む)、虹と緑は、国保料の引き下げを求める市民に、市の財政が大変だから引き下げはできないと言いながら、自らは税金を使つての海外視察をしています。

視察の先には、「メトロポリタン美術館」、「世界遺産ハロン湾と世界遺産ホイアン・ホーチミン」なども含まれています

市民と力合わせ、積極提案で市政を動かす

日本共産党静岡市議会議員団ニュース

2013-NO・5 電話054-254-2111(4541) 2013年2月22日

こんな税金の使い方 あらためよと 市議会で追及

党市議団は、税金のムダ使いを議会で追及しています。税金を使つての海外視察はおこなわず、議員報酬の2割削減を提案しています。



税金使つての海外視察を自らは行わず、他の会派には中止求める

共産党市議団は

名勝地の山頂削り、道路つくる

100億円かけての日本平の開発

名勝地の山頂を削り、茶畑を削る100億円かけての日本平開発。

党市議団は、観光のためには自然環境を活かしての公園整備が大切と計画の縮小、見直しを提案しています。



日本平の茶畑

JR駅南口の25億円かけたまだ新しい美術館

南口から北口へ移転に34億円

静岡市は、JR静岡駅南口の再開発ビルに美術館を25億円かけて建設。それからわずか10年後には、北口の再開発ビルに新しい美術館を34億円かけて建設しました。



美術館が入っている葵タワー

国直轄道路負担金の廃止求める

国直轄道路負担金。毎年50億円から30億円にも、党市議団は廃止を求めています



◆前回ニュース2面、右下の写真の絵解で「工事が終わった」と書きましたが「工事の予定」の誤りでした。お詫びして訂正します